あの大ヒット商品がグレードアップ!

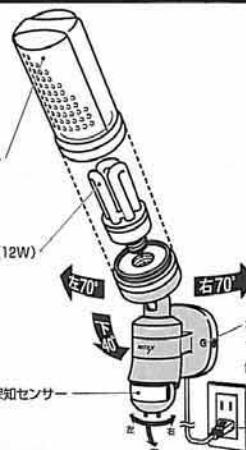
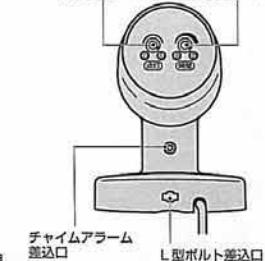
RITEX ライテックス

センサー時代

防雨センサーライト $\overset{メガ}{M}$ （M-2500） 蛍光灯12W （インバータ内蔵型）

取扱説明書

この度は、ライテックスのセンサーライトをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本機を正しくご使用いただくために、必ず取扱説明書をよく読んでください。

1. 部位説明

※ライト部・センサー部は、手でお好みの角度にできます。

替電球の取付け方

※ライトカバーを左に回して外し、蛍光灯を差込み、ライトカバーを取付けてください。

2. ⚠ 警　告

①電源はコンセントから取ってください。
- ●屋外のコンセントは防水型を使用してください。
- ●電線と直接つなぎたい場合は、必ず電源を切れるスイッチを取付けてください。

※電球を取替える時や漏電、停電後等の再調節で電源を切る必要があるためです。

②電球を取替える時は
- ●電球は消灯していても、本機の電子回路には電気が流れているので、突然ライトが付くと危険です。必ずコンセントからプラグを抜いてから取替えてください。

③取付け場所は、燃えやすい物が近くにない所を選んでください。
- ●ライト部、特に透明ガラス部は高温になります。燃えやすい物や引火しやすい物の近くには絶対に取付けないでください。
- ●昼でも本体に物（布団や布等）を被せると点灯し引火する危険があるので絶対にしないでください。

④火傷に注意してください。
- ●点灯中、消灯後も電球、ライト部は熱くなっています。絶対に触れないでください。

⑤屋外に取付ける場合は
- ●本機は防雨構造です。通常の雨、風には耐えますが、防水タイプではありませんので、大量の水のかかるような所には取付けないでください。

＊防雨構造はIP-44電気機械器具の保護等級について許可を受けた規格です。

⑥屋内・屋外に関係なく逆さまに取付けないでください。

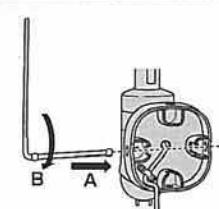
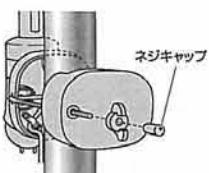
⑦本機を改造しないでください。

⑧電波を出す器具の近くには取付けないでください。
- ●電波を出す器具や本機が誤動作するときがあります。

※本機は探知範囲内に侵入する物（人・車等）に対して、注意、警告を促しますが、盗難や犯罪が発生しても一切、責任は負いません。
※製品改良のため、仕様および外観は、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

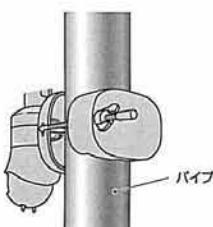
3. クランプで挟む取付け方

⚠注意 クランプでの取付けは、万一落下しても事故の起こらない場所に取付けてください。

上向きの柱壁パイプの場合

①

●L型ボルトをAの向きに奥まで差込み、Bの向きに90°倒します。

②

●L型ボルトのネジキャップを取り、柱､パイプの間で、クランプ台を穴に通し、蝶ナットでしっかり締めます。ネジキャップを付けてください。

＊パイプはクランプの中央に挟みます。
＊柱と壁はクランプの奥まで挟み込みます。

横向きの柱壁丸パイプの場合

①

●L型ボルトをAの向きに奥まで差込み、Bの向きに90°倒します。

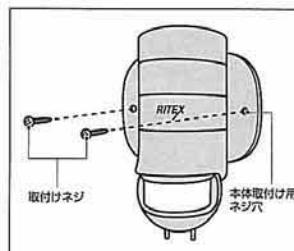
②

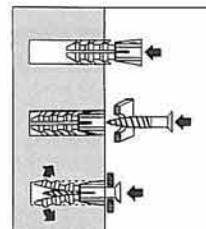
●L型ボルトのネジキャップを取り、柱､パイプの間で、クランプ台を穴に通し、蝶ナットでしっかり締めます。ネジキャップを付けてください。

＊パイプはクランプの中央に挟みます。
＊柱と壁はクランプの奥まで挟み込みます。

4. 本体を壁に直接の取付け方

❶木材の壁等に取付けの場合

付属の取付けネジ2本でしっかりと固定してください。

❷コンクリートの壁に取付けの場合

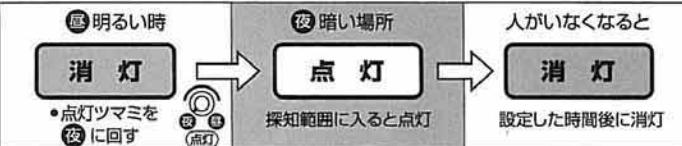
（ブロック、レンガ、タイル等の場合もこの方法で行ってください。プラスチックプラグを使用して固定してください。

1. 取付ける位置に、本体をあてがい印をつけます。
2. 電気ドリル等で6㎜の穴をあけ、付属のプラスチックプラグを図のように差込み、金槌等で軽く叩いて表面を合わせます。
3. 取付けネジ2本で、本体を取付けます。

❸アルミ板、薄鉄板の取付けの場合

取付ける位置に3.3㎜の穴をドリル等であけ、付属の取付けネジ2本でしっかりと本体を取付けます。

5. センサーのテスト動作

注意 点灯、消灯しない時は 14. 故障かなと思った時 事項を参照してください。

6. センサーの通常動作

7. センサーをお好みのモードに調節します

① **(時間)** タイマー点灯保持時間　約30秒〜約5分

点灯時間の調節は、調節ツマミを図1のように右へ 短 (約5秒点灯)から少しづつ回し、その都度、点灯時間を確認し、調節してください。

＊ツマミ角度は時間と比例しません。

＊センサーの探知範囲に入り点灯を確認後すぐに探知範囲外へ出てください。

＊探知範囲に人がいつまでもいると点灯時間が延長され消灯しません。

② **(点灯)** 明かりセンサー

点灯させる周りの明るさ調節は図2のようにツマミを 昼 から 夜 に、点灯を調節することができます。

＊夜でも他の照明の光が当たる時は 昼 側に調節します。

※実際に点灯させたい周りの明るさのときに調節してください。

③ センサー探知距離、角度の調節

- 探知したい場所へセンサーを向けてください。
- 探知距離を短くしたい時はセンサーを下向きにします。
- 探知角度を狭くしたい時は黒のビニールテープ等で図3のようにセンサーレンズ側面部に貼ります。

8. センサーライトの探知範囲

■センサーは最長約12m×180°の範囲で動く人や車を探知します。

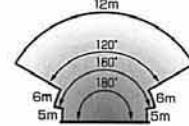
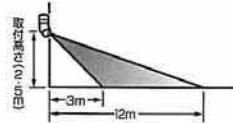
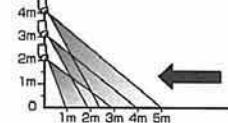
〈焦電型赤外線センサーの探知距離〉

●センサーに向かって左右に横切った場合
(敏感に探知します)(本体取付け高さ2.5mの場合)

図1

図2

■探知角度180°
■探知距離12m

●センサーに向かって直進した場合
(探知が鈍い)(本体取付け高さ2.5mの場合)

■探知角度180°
■探知距離 4m以下

*センサーに向かって左右に横切った場合は敏感に反応しますが、センサーに向かって直進した場合は、極端に探知が鈍くなります。図1、図2の条件に合う場所に取付けてください。

*夏場の周囲の温度が高く、人からでる体温との差が小さい場合は、探知が鈍くなり、ときには探知しない場合があります。

9. 取付け前の注意

*センサーは、周囲の明るさと温度変化に探知するので、図の場所に取付けると誤動作や、動作しない時があります。

10. R-330 セパ・ライトシリーズ　チャイム・アラーム(別売)

- 別売りのR-330セパ・ライトシリーズ チャイム・アラームを接続すると、本機のセンサーが探知して、自動的にライトを点灯し、チャイム・アラームを鳴らします。
- 用途に応じてチャイムかアラームの2種類の報知音に切換えられます。
  - ・チャイム…爽やかなドアチャイムの音が来訪者の接近を知らせます。10mのコード付きで屋内に取付けてください。
  - ・アラーム…サイレンが30秒間鳴り、侵入者を防ぎます。
- チャイム・アラームは別回路を設けておりますので、ライトの点灯に関係なく鳴らすことができます。

チャイム・アラーム

11. 取付け方

- 本体下部に差込口がありますので防水キャップを外しチャイム・アラームのプラグを差します。

＊コード延長は勧められません。誤動作の原因になります。

12. 替球のお買い求めについて

- 替球は本機をお買い上げの販売店へご注文してください。
  尚、入手困難な場合は直接(株)プロトにご注文いただければお送り致します。
- **M-2501**替球(蛍光灯 **12W**〈インバーター内蔵型〉)は**¥3,600** (消費税・送料込み)
  但し、代金前払いでお願いします。郵便切手でも結構です。

13. 仕　　様

項目	仕様
電　圧	AC 100V
消費電力	12W (待機時1.5W)
ハロゲンライト適用電球	蛍光灯12W (インバーター内蔵型) (EFD12) 口金E26
センサー探知方式	焦電型赤外線センサー
センサー探知範囲	水平約180°・約12m
点灯保持時間	約30秒〜約5分
電源コードの長さ	3m
本体サイズ	幅85㎜×奥130㎜×高さ355㎜ クランプ除く
クランプ取付けサイズ	厚15〜110㎜以内
チャイム・アラーム	チャイム・アラーム出力端子 *別売 R-330 セパ・ライト チャイム・アラーム 対応
設置場所	屋内、屋外用 (防雨タイプ)

14. 故障かなと思った時

現　象	考えられる原因	処　置
点灯しない 探知範囲に人がいるのに点灯しない	電源が入っていない	電源プラグが抜けていないか確認する (家庭用コンセントに差す)
	探知範囲の設定が適切でない 本機に向かって真っすぐ接近している	探知範囲を調節する (センサーを探知させたい方向に向ける)
	探知部(センサーレンズ)が汚れている、蒸気や雨などの水滴が付いている	探知部(センサーレンズ)をやわらかい布で傷が付かないようにふき取る
	寒冷地などで顔がマフラーで覆われている、手袋をしている 雨の日に傘で顔や手が隠れている	本センサーは人の動きによる温度変化分を探知するため左記の場合探知しにくい場合がある
点灯しない 本体(センサー内部)からカチカチ音がする	電球が切れている	電球を交換する
	電球を正しく取付けていない	電球を正しく取付ける
点灯しない 周囲が暗いのに探知範囲に人がいても点灯しない	探知部に他の照明器具の光が入っている	点灯ツマミを 昼 側に点灯するまで回す **"7.②点灯(明かりセンサー)の調節"** 参照
消灯しない	時間ツマミが 長 側に調節されている	時間ツマミを 短 側に合わす **"7.①時間(タイマー)の調節"** 参照
	探知範囲内に人がいる 時間が延長され消灯しない	探知範囲外に移動する
	回路が異常(エラー)している	電源プラグを抜き2分後再び差す (リセットして回路を正常に戻す)
昼なのに点灯する 周囲が明るいのに	点灯ツマミが 昼 側に調節されている	点灯ツマミを 夜 側に合わす **"7.②点灯(明かりセンサー)の調節"** 参照
探知範囲に人がいないのに点灯する	探知範囲内に誤動作源がある (例)・他の照明器具・エアコンの吹出口 ・犬や猫などが動いている ・風などでよくゆれる物(看板、旗、植物等) ・車の熱やヘッドライト ・強いノイズ(無線ノイズ等) **"9.取付け前の注意"** 参照	誤動作源を取り除く (左記に該当する物があれば取り除くか本体を移動する)
	探知範囲の外側近くに道路があり、自動車や人の動きを探知している	探知範囲を規制する **"7.③センサー探知距離、角度の調節"** 参照
	ライトがセンサー部をさえぎっている	ライトをセンサーから離す
探知範囲に人がいるのに消灯する	電源を投入した直後(停電直後)	時間(タイマー)経過後、消灯することを確認する **"7.①時間(タイマー)の調節"** 参照
	時間ツマミが 短 側に調節されている	時間(タイマー)ツマミを 長 側に設定する **"7.①時間(タイマー)の調節"** 参照
	探知範囲内で人が静止している	本センサーは静止している人には性能上探知できません
チャイム・アラーム人がいないのに反応する (チャイム・アラームは別売り)	探知範囲内に誤動作源がある ・昼は特に太陽光の変化を受けやすい ・風などでよくゆれる物(看板、旗、植物等) ・車の熱やヘッドライト ・強いノイズ(無線ノイズ等) ・犬や猫などが動いている	誤動作源を取り除く (探知範囲を調節する) (左記に該当する物があれば取り除くか本機を移動する) (探知範囲を規制する) (センサーの向きを変える、センサーに黒テープを貼る) **"7.③センサー探知距離、角度の調節"** 参照